

令和4年度 東京の中小企業振興を考える有識者会議 (第2回)

都内中小企業の現状を踏まえた 今後の施策展開の検討について

令和4年11月4日
15:00～16:20
第一本庁舎7階 大会議室

都内中小企業の経営環境を取り巻く状況への対応

足元の経営環境を取り巻く状況

- ✓ 電力需給ひっ迫は今冬も予断を許さない状況。H T T、電力を〈減らす・創る・蓄める〉取組の一層の推進が必要
- ✓ サプライチェーン全体で脱炭素化に向けた取組が進展する中、中小企業では脱炭素化の取組が十分に進んでいない
- ✓ 原油・原材料の価格高騰の長期化に加え、円安の進行による物価高の影響
- ✓ 新型コロナウイルス感染症による事業活動への影響は依然として継続

東京都の対応（補正予算の編成）

➤ 6月補正予算：約345億円

- ①省エネへの取組や再エネ導入等、エネルギーコスト軽減に繋がる取組を支援
- ②原油・原材料価格の高騰や円安への影響を踏まえた緊急的な支援
- ③感染症対策にかかる取組を継続して支援

➤ 9月補正予算：約452億円

Point 1：H T T・脱炭素化の強化

- ✓ 電力需給の状況を踏まえた、中小企業の節電マネジメント(デマンドレスポンス)の後押し
- ✓ スタートアップとの連携により、電力を〈減らす・創る・蓄める〉取組(H T T)を推進

Point 2：原油・原材料価格・物価高騰等対策

- ✓ 売上が減少している中小企業への販路開拓や製品改良を促進
- ✓ 省エネ化に資する設備等の導入やデジタルツール導入への支援を拡充

Point 3：新型コロナウイルス感染症対策

- ✓ ガイドラインに沿った感染防止対策を行う際の経費を支援

▶ 今後も、中小企業の経営環境を取り巻く状況を踏まえ、スピード感をもって必要な対策を実施

都内中小企業の現状を踏まえた来年度の施策展開の方向性

- ✓ 電力ひっ迫や原油・原材料価格の高騰、円安の進行など、中小企業の経営課題に対して的確かつ迅速に対応し、事業継続を下支え
- ✓ 経済再生の流れを確かなものとするためには、経済のV字回復を強力に後押しするとともに、回復軌道に乗せる取組が必要

来年度の施策展開の方向性

Point

- ・ 経営の下支えを図るため、事業転換や承継による中小企業の再生に対する支援のほか、地域の産業の振興を推進
 - ・ 経済成長の源泉である企業の成長・発展を促すため、中小企業によるHTTやDX・GXの取組の促進
 - ・ 東京を新たな成長軌道に乗せるため、東京発のスタートアップ創出や中小企業の海外展開を後押し
- ※取組を進める上では、大企業などの多様な主体を巻き込むことで、大きな乗数効果を生み出し、都内全域に伝播

◎ 3つの基軸によって経済の再生を後押し

①

- 中小企業の再生
- 地域の産業の振興

②

- HTT
- DX・GX

③

- スタートアップ
- 海外展開

経済再生



課題

電力不足への備えなど危機管理対策の更なる強化

後継者不在などを起因とする休廃業等への対応

ポストコロナにおける企業の営業・販売力を後押し

環境にも配慮した、企業の中長期的な成長の促進

委員
発言

- ✓ 東京の経済を一刻も止めることのないよう、継続した**BCP策定・見直し**のための**支援**が必要
- ✓ 後継者不在の企業にとって有利な選択肢である**M&A**の**理解・取組促進**の強化
- ✓ 危機的状況を乗り越えるため、中小企業が**自らの強みを自覚**し、**強化**していくための支援が必要
- ✓ **脱炭素化**はサプライチェーンを構成する一員として、中小企業にとって**避けて通れないテーマ**

取組の
方向性

BCP・サイバーセキュリティ対策

- ✓ あらゆる非常事態に対応したBCP策定の推進
- ✓ ソフト・ハードの両面から中小企業のサイバーセキュリティ対策をサポート



・BCP策定
・サイバーセキュリティ対策

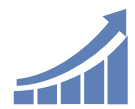
事業承継

- ✓ 企業再生に向けて、成長分野への事業転換が可能な技術の開発から量産化、人材育成など幅広く支援
- ✓ M&Aによる事業承継の推進に向けた取組の後押し



営業・販売力強化

- ✓ 中小企業のDXによる販路開拓をサポート
- ✓ ポストコロナにおける新たな収益基盤確保に向けたハンズオン支援



HTT促進

- ✓ 都内に多く立地するオフィスビルにおける省エネ等の取組をサポート
- ✓ 中小企業によるエネルギー自給の安定化を図る取組の支援

課題

DXによる競争力強化などに資する設備導入等への支援強化

環境・エネルギー等の成長産業分野への参入の後押し

産業競争力の底上げのため、多様な主体を巻き込んだネットワーク化を支援

都内中小企業の海外展開の促進

委員
発言

- ✓ 他の業界や中小企業のロールモデルとなるような**DX化への取組の後押し**が必要
- ✓ **成長産業分野への参入後押し**への期待
- ✓ **オープンイノベーション**がより**進んでいくような仕組み**の構築
- ✓ 国内や海外の**社会経済情勢**を踏まえた**海外展開**の必要性

DX化・GX化の推進

- ✓ 国と連携し、中小企業の実情に即したデジタル化の取組を促進
- ✓ DX化・GX化によるビジネス変革や競争力強化を後押し



成長産業分野への進出

- ✓ ゼロエミッション関連の製品を共同開発する取組等を後押し
- ✓ メタバース等の先端技術やフェムテック関連の製品開発・販路開拓等のサポート

オープンイノベーションの推進

- ✓ ゼロエミッションの推進等に向けた、大企業等との協働によるイノベーションの促進
- ✓ イノベーションに関心を持つ多様な主体の交流・連携を促進

海外展開の促進

- ✓ 商社を活用した中小企業の輸出支援
- ✓ 各国法規制等への対応、越境ECや海外展示会出展等を支援



取組の
方向性

課題

新たな経済の担い手の創出に向け、若い世代等が起業しやすい環境づくり

新規事業創出等に向けた大企業を含めた多様な主体との連携促進

スタートアップの国内外への事業展開に向けた着実な成長支援

委員
発言

- ✓ 創業促進に向けて、特に**初等・中等教育の年代**も含めた**起業家育成**が重要
- ✓ **スタートアップエコシステム**の**形成**に向けた**ネットワーク**の構築
- ✓ **スタートアップ**の着実な**成長**に向けた**支援**の継続

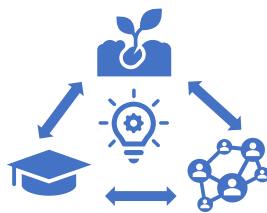
若い世代の起業家育成

- ✓ 早期に起業へ関心を持ってもらうための起業家教育の充実
- ✓ 次世代を担う若手起業家の発掘と集中的な育成支援



多様な主体との交流・連携促進

- ✓ 大企業や大学等の多様な主体と連携したスタートアップ支援の展開
- ✓ スタートアップと行政との協働機会の創出



スタートアップの成長支援

- ✓ 次世代通信技術を活用した、スタートアップの新製品・新サービスの開発を促進
- ✓ 多摩や島しょ地域などの社会課題解決に向けて、斬新なアイデアと技術を有するスタートアップの事業化支援



伴走支援



取組の
方向性

課題

商店街の魅力向上や活性化に向けた積極的な取組への後押し

商店街における後継者や若手育成への支援

地域経済を支える中小・小規模事業者の直面する課題に対応した支援

地域課題の解決や地域の魅力を活かした取組支援

委員
発言

- ✓ デジタル化など商店街における新しい視点での取組
- ✓ 若い世代の商店街における開業をバックアップ
- ✓ 来街者を維持・増加させるような仕組み・仕掛けの構築

取組の
方向性

社会情勢に対応した商店街づくり

- ✓ デジタル化や再エネ・省エネ等に取組む商店街を後押し



商店街のにぎわいを生み出す土台づくり

- ✓ 若手や女性による商店街での開業等を促進



経営力強化

- ✓ 中小・小規模事業者の事業継続や円滑な事業承継に向けた支援の充実
- ✓ 制度融資等による資金繰り支援
- ✓ GXなどで必要となる資金の確保

地域資源等を活用した取組の促進

- ✓ 多摩・島しょをはじめとする地域資源等を活用したイノベーション創出支援



地域資源等の活用

課題

テレワークの更なる定着や導入が難しい業種等への支援

人手不足業界等の人材確保

デジタル人材をはじめ、東京の成長を支える産業人材の更なる育成・確保

委員
発言

- ✓ テレワークの更なる**推進**やテレワークを踏まえた**働き方のマネジメント**が必要
- ✓ 人手不足の状況を踏まえた、**人材確保・育成**の更なる強化
- ✓ **DX、GX**等を**推進**する**人材育成**や**職業訓練**を行う中小企業への支援が必要

取組の
方向性

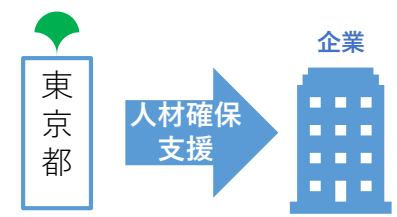
テレワークの更なる導入と定着化

- ✓ テレワーク導入・運用・定着までを伴走型のパッケージで支援
- ✓ テレワークにおける課題診断など、定着促進に向けたフォローアップ



人材確保に向けた多面的な支援

- ✓ 労働者派遣のスキームを活用したトライアル就労により、人手不足産業や、デジタル・環境分野などの成長産業の人材確保を支援



成長を支える産業人材の確保・育成

- ✓ 中小企業等が行う従業員に対するDX・GXに係る訓練等を支援
- ✓ 太陽光発電や電気自動車など、環境関連分野の職業訓練を強化



プログラミング訓練（イメージ）

中小企業等へのアンケート・ヒアリング調査（概要）

■調査目的

中小企業等の抱える経営上の課題・取組状況や都の支援策に対する意見・ニーズ等を把握し、施策のブラッシュアップを図る

■調査期間

令和4年9月～令和5年2月

■調査内容

- ①アンケート調査：都内中小企業（5,000社）
- ②ヒアリング調査：都内中小企業、スタートアップ、金融機関・ベンチャーキャピタル、Z世代

■主な質問項目

- ・ 現在直面する経営課題
- ・ 経営課題に対する取組状況
- ・ 電力需給ひっ迫への取組状況
- ・ 都の支援策の認知度、満足度
- ・ 都に求める支援策等

ヒアリング調査（中間報告）

中小企業

経営課題

- ✓ **脱炭素化**について、二酸化炭素は目に見えず**実感が湧かない**ため取り組みづらい
- ✓ **知識不足**や**資金面**で**D X**に係る技術の**活用が進まない**
- ✓ 求人への応募の少なさや定着率の低さにより**人材の確保が難しい**

支援策の活用状況

- ✓ コンサルや**経営者仲間**等を介して**情報を収集**し、内容を十分に把握できた**支援策**を**活用**している

●電力需給ひっ迫への対応

現在の取組

- ✓ **電気使用量**を**見える化**し、その分析に基づき、**設備更新**や**作業工程**を**変更**

今後の取組予定

- ✓ **節電マネジメント**（デマンドレスポンス）

スタートアップ

経営課題

- ✓ 事業の実施・拡大に必要な**資金調達**が**難しい**
- ✓ 自社のサービスの改良に向けた**実証実験の場**が**必要である**
- ✓ 新卒で就職する人の少なさ、知名度の少なさにより、**人材の確保が難しい**

支援策の活用状況

- ✓ 自社では、支援策の情報収集を行う**選任スタッフ**を**配置**し、必要な**支援**を選び**活用**している

●電力需給ひっ迫への対応

現在の取組

- ✓ **電気使用量**の**分析**
- ✓ **L E D**等、**省電力機器**の**導入**

今後の取組予定

- ✓ 行政の助成金を用いた**省電力**に資する**設備の導入**

ヒアリング調査（中間報告）

VC

支援の情報発信に関する意見

- ✓ **スタートアップ支援策**について、実際には**把握できていない施策が多い**ため、より一層の情報提供を受けたい

東京都の支援策に対する意見・アイデア

- ✓ 中小企業の**海外展開支援**を**網羅的に実施**している自治体は見たことがない。**ぜひ広めたい**
- ✓ 支援施設の**相談窓口**における**施策紹介**は**有効**であり、より一層活用されるべき
- ✓ **スタートアップ**は**24時間オンライン**で問い合わせや申し込みをしたい

Z世代

支援の情報発信に関する意見

- ✓ YouTubeで配信している**支援の紹介動画**は時間が**長いものが多い**。動画の時間を短くするなど、**視聴を促すための工夫が必要**ではないか
- ✓ HPやSNS等、**豊富な広報媒体**をより一層活用すべき

東京都の支援策に対する意見・アイデア

- ✓ 東京都がここまで網羅的に様々な支援策を実施していることは知らなかった
- ✓ **若者は脱炭素等の社会テーマ**に取り組む企業に就職したいと考える
- ✓ 起業を目指す**学生向けに、大学において創業支援**に関する**情報提供**は**有効**ではないか

今後の取組

- 現在実施中の都内中小企業へのアンケート調査の結果を分析
- 追加で行うヒアリング調査により、中小企業の経営課題や都の支援策に対する意見などを深掘り

第3回
有識者会議
で報告